



校内庭園の草刈り 猛暑の中

環境整備ボランティアが活躍！



7月の終わり、3人のボランティアの皆さん（山村 茂さん、杉山富美雄さん、藤田郁夫さん）が午前中いっぱいかけて校内の前庭、中庭などの草刈りをしてくださいました。刈り終わった庭園をみると清々しく感じます。この後、山村さんが軽トラで草を集め、除草剤を散布し夏休み期間中の雑草を押さえてくれました。夏休みが終わり、子供たちを気持ち良く学校に迎え入れることができます。山村さん、杉山さん、藤田さん猛暑の中、本当にありがとうございました。写真左：作業前 右：作業後



前庭、中庭の草刈りに励んでいる環境整備ボランティアの皆さん

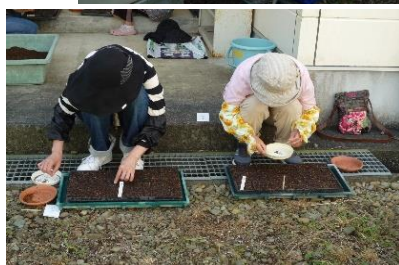
学校に小さな美術館が誕生しました。

ほそえ びじゅつかん
名前は「ふるさと細江 ふれあい美術館」です。

地域の人たちが制作した作品を校内に展示し、子供たちが普段から鑑賞できるようにという願いからできた小さな美術館です。また、作品の展示や交換などを通して子供たちや先生方が地域の人たちと交流ができればと考えています。年間を通して絵手紙、書道、パステルアート、写真、絵画、水墨画など幅広い作品を展示したいと思います。出展のご協力をお願いします。



花壇ボランティアの皆さん、パンジーの種蒔きお疲れ様！



良知さんの指導でパンジーの種を蒔くボランティア

8月27日（土）、花壇ボランティアの皆さんが幾つかのトレーにパンジーの種を蒔いてくれました。時計花壇や卒業式・入学式用の花にするためです。ゴマより小さい種を水で濡らした爪楊枝につけ1粒1粒丁寧にトレーに蒔くという細かい作業をしていただきました。お疲れだったと思います。今年の目標は400ポットのパンジーを育てるのですが目標が達成できればと願っています。種の蒔き方など丁寧に指導して頂いた良知博夫さんをはじめ、藤田ふみ枝さん、木村孝子さん、鈴木寿夫さん、今村早苗さん、尾崎文江さん、そして4人のCS（コミュニティ・スクール）推進委員の皆さん、暑い中をありがとうございました。

子供たちやボランティアの皆さんが学校農園や花壇で育てたものです。お子様と一緒に花の名前を当ててください。

農園や時計花壇周辺に植えられている植物の花です。写真下の花の名前から当ててみてください。



8月の終わりに花壇ボランティアの皆さんが蒔いてくれたパンジーの種が1週間後にぽつぽつと芽を出しました。ほんの少ししか芽が出ていなかったのが心配しましたが2週間後には右の写真のようになくさんの芽が出ました。

10月下旬にポットに移し替える作業が控えていますが目標だった400ポットは達成できそうです。来年の春にはきれいな花を咲かせてくれると思います。水やりは生活委員がやってくれます。

百日草・ピーマン・ひまわり・千日紅・オクラ・ヘチマ・アスター
マリーゴールド・カボチャ・ハウセンカ

発芽、第一段階は合格かな？花壇ボラのお陰です！

種まきから2週間後のパンジーの芽



種まきから1週間後の葉牡丹の芽

